

平成 28 年度仙台市障害者等保健福祉基礎調査 アンケート調査概要

1 調査の目的

次期「仙台市障害者保健福祉計画」及び第 5 期「仙台市障害福祉計画」の策定にあたり、市内に在住する障害者の実態、保健福祉サービスの利用動向・利用意向を調査するとともに、市民の障害者に対する認識の状況等を把握し、計画策定の基礎資料とする。

2 調査方法

仙台市内に在住する障害者、障害者がいる家族、市民に対して、調査票を郵送もしくは関係団体経由で配布し、返信用封筒にて返信していただいた。

3 実施期間

平成 28 年 11 月 28 日～平成 28 年 12 月 26 日

平成 28 年 12 月 14 日～平成 29 年 1 月 16 日（視覚障害のある方）

4 対象者の抽出方法

対象者を障害者基本システム・住民基本台帳システムで抽出できる場合は、システム上の名簿から無作為抽出を行い、郵送にて調査票を配布した。また、対象者をシステムで抽出できない場合は、それぞれの障害種別に関する団体等を経由して対象者に調査票を配布した。

5 調査内容

以下の 13 の分野について、共通質問項目と独自の質問項目を設定するとともに、調査対象者の経年変化を捉えるため、可能な限り前回実施した質問項目を活用した。

《分野》

A. 基本的な属性	F. 社会参加	K. 緊急時の対応
B. 住まいと暮らし	G. 健康・医療	L. 自由記述
C. 所得状況	H. 福祉サービス	M. 障害理解
D. 日常生活	I. 相談機能	
E. 就労状況	J. 権利擁護	

6 調査票回収率

調査対象者	H28 配布数	H28 回収率	H22 回収率	H28-H22
① 身体障害者本人（65歳未満）	681名	47.3%	57.8%	▲10.5%
② 身体障害者本人（65歳以上）	679名	60.7%		2.9%
③ 知的障害者本人	686名	55.8%	52.7%	3.1%
④ 知的障害者の家族	502名	56.4%	53.8%	2.6%
⑤ 障害児の家族（18歳未満）	511名	53.6%	45.0%	8.6%
⑥ 精神障害者本人（通院）	696名	45.7%	56.5%	▲10.8%
⑦ 精神障害者本人（入院）	252名	77.4%	56.6%	20.8%
⑧ 精神障害者の家族	418名	45.9%	42.8%	3.1%
⑨ 難病患者本人	699名	51.8%	58.4%	▲6.6%
⑩ 発達障害（児）者本人	300名	46.0%		
⑪ 発達障害（児）者の家族	298名	47.0%	25.7%	20.3%
⑫ 市民	697名	43.5%	49.9%	▲6.4%
合計	6,419名	51.8%	51.9%	▲0.1%

※ 配布数について

調査票を配布したが、引っ越し等で住所不明の場合や、事業所等に配布の依頼をして承認を受けたが最終的に配布ができなかったと報告を受けた場合、対象者が複数の調査票を受け取ったため白紙で返送された場合等が存在するため、それらは対象者に調査票を配布できなかったものとして回収率から除外した。